

四国放送ラジオ スタジオ生中継 2月23日(水) 16:10~15

徳島県作業療法士会

出演：理事 角野 國雄（カクノ クニオ）先生

連絡先：☎

※太字：アナウンサー

※細字：出演者

**(アナ)** 今日**は**徳島県作業療法士会より**理事の角野 國雄（カクノ クニオ）先生**にお越し頂いております。**角野先生今日はよろしくお願ひします。**

(角野) お世話になっております。徳島県作業療法士会の角野です。よろしくお願ひいたします。

**(アナ)** **角野先生は作業療法士会でどのような担当や活動をされているのですか？**

(角野) はい。わたくしは県士会で啓発活動部の部長をしております。作業療法は病院や施設などで身体の運動や、お風呂やトイレに入る練習、更衣といった着替える練習などを行っています。作業療法の一つに作業活動も行っており、今日は作品集のお話をさせていただきます。

**(アナ)** **作業療法の作品集・・・？どのようなものでしょうか？**

(角野) はい。例年、作業療法作品展として病院や施設等で利用者様が作成した作品を皆様に見ていただく機会を設けていたのですが、昨年より新型コロナウイルスの影響で作品展の開催を断念しておりました。作品を通して、利用者様の思いや作業療法の良さを知って頂きたく、新型コロナウイルス感染症が未だ収束していない現状を考慮し、今年度は作品集を作成する事になりました。

- (アナ) **そうなんですね。作成したのを見てもらう事で、利用者さんもやりがいなどを感じることができますね。**
- (角野) はい。作品集を通して、利用者様にとって作業の意味や、作業がもたらす心身や生活への効果を一般の方にもご覧になっていただく事で、作品集を通じて利用者様の社会参加に繋げ、自己表現や芸術表現の場となればと思います。
- (アナ) **確かに作品展や作品集に展示や掲載する為に、利用者さんも作成に力が入り、作成を行う意味がありますね。  
作業療法で、作品の作成などは良く行われるのですか？**
- (角野) はい。ご存知かもしれませんが、作業療法士は、こころとからだのリハビリテーションの専門職です。作業療法の作業とは、日常生活の全ての活動を指し、日常生活を取り戻すリハビリテーションが作業療法です。作業療法のアプローチの一つに、ものづくりがあります。作業療法を受ける方や、その周囲の方々にとって「意味のある作業」を一緒に見つけ出し、ものづくりを行っています。
- (アナ) **そうなんですね。同じものづくり、作業でも一人ひとりにとって目的や効果も違ったりするんですね。この作品集はどちらで見ることができますか？**
- (角野) はい。今年度の作業療法作品集は徳島県作業療法士会のホームページより閲覧する事が可能です。
- (アナ) **ありがとうございます。ぜひラジオをお聞きの皆様、徳島県作業療法士会のホームページより作品集を見てみてください。  
角野先生、最後に一言お願いいたします。**
- (角野) はい。作業療法の現場では、専門的な知見から一人ひとりに合った作業療法を行っています。作品集をご覧になられた皆様に、作業療法の素晴らしさを少しでも感じていただければと思います。

(アナ) ありがとうございます。今日は徳島県作業療法士会の理事 角野先生にお越し頂きました。角野先生ありがとうございました。